

「防災まちづくり学習会」はいかがでしたか？

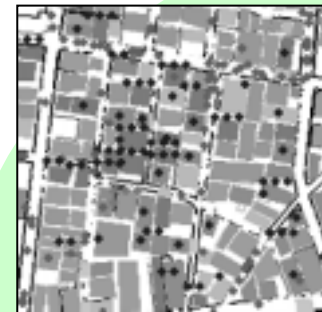
4地区で開催しました

『さんかく隊』では、前号でもお知らせしたとおり、地区にお住まいの皆さんを対象に「防災まちづくり学習会」を実施しました。町会役員会や合同防災訓練などのまちの活動の場へお伺いする「出前型」や、会で機会を設けて参加を促す「呼びかけ型」により開催し、234名にご参加いただきました。

学習会では、各地域で大地震が起こった時のシミュレーション映像をご覧いただき、地域の弱点を知っていただきながら、逃げなくて済む安全なまちにするためのまちのルールづくりの必要性を提案しました。会では、参加いただいた方からのご意見、ご感想などをもとに、今後さらに協議し、「安全なまちづくり」の提案や情報を発信していきたいと思っております。(広報部)

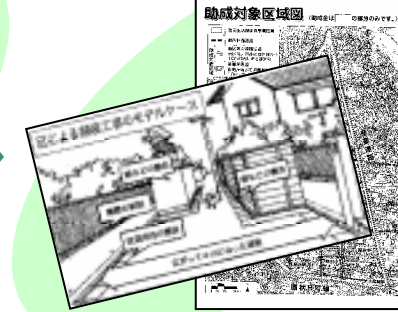


お伝えした内容！ 災害シミュレーション



大地震の際の各地区の様子を紹介しました

まちづくりのアイデア



身近な取り組みや区の助成を紹介しました

ルールによるまちづくり



区のパンフレットを紹介しました



図書館に集まっていただきました

10月28日 in 東蒲田地区

東蒲田地区では、地区の皆さんに呼びかけ、蒲田図書館に53名の皆さんにお越しいただきました。

学習会をふりかえって

今回は時間が短い学習会でしたが、皆さんの災害に対する関心が多く感じられました。

東蒲田地区で想定した災害シミュレーションにより、わたしたちのまちと言う感覚をもって危険と感じた方が多く、「自分の家が古くてどうしたら良いのか?」、「耐震診断の依頼はどこへしたら良いのか?」などの意見が出て、学習会を通じて地域の方々との交流ができ良かったです。

また、参加者の4分の3の方々がこの会を知っていて、これからもまちの人々と活動をつづけていきたいと感じました。今後とも、防災まちづくりにご参加、ご協力をお願い申し上げます。(副会長 濱田勝廣)

町会役員会へおじゃましました

1月23日 in 北糺谷地区

北糺谷地区では、出前型として、北糺谷一・二丁目町会の役員会へ来られた33名の皆さんが学習されました。



参加者からの主なご意見

私たちのまちでは広い工場は引っ越しが終わり、跡地には新しい建て売り住宅がどんどん建ち、購入した人はローンを抱えていると思います。まちづくりのルールはこうした人々のことも考える必要があります。

学習会をふりかえって

指田町会長始め役員の方々のご協力により、短時間ではありましたが充実した会だったと思料します。災害シミュレーションには、是非一般の町会員にも参加して頂ければ災害時に役立つと思われます。又、その他行政の方針もお伺いし、参考になるかと考えます。(運営委員 増井静男)

防災訓練におじゃましました

11月27日 in 大森中地区

大森中地区では、本宿町会、大森中八幡自治会、大森堀之内自治会の合同防災訓練へ出前し、周辺の方々にもおいでいただき、79名の皆さんが学習されました。

参加者からの主なご意見

災害シミュレーションでは、自分の住む場所が含まれていなかったのが関心薄くなった方もいました。家屋の倒壊や火の手の上がり方、避難しているところなど実際の被害の様子を見せてもらえると良かったです。

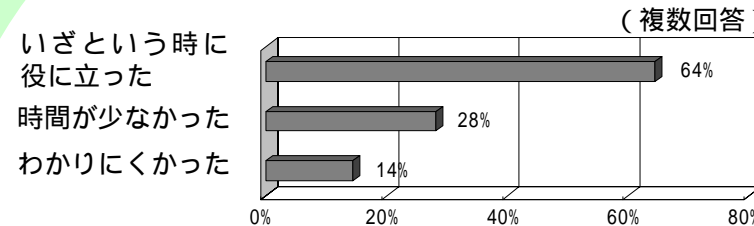
防災まちづくりにあたって、道幅が狭いところで建て替えの際に道を広げるとしても、小さな土地の方は難しいと思いました。

(運営委員 清水幸助とりまとめ)

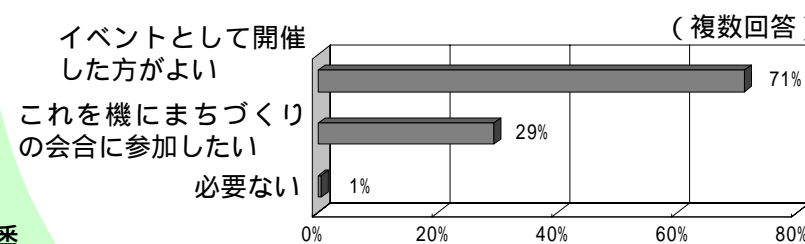


参加者の皆さんに 尋ねました！

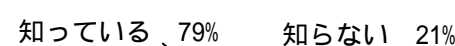
「今日の学習会の感想は？」



「これからは？」



「『さんかく隊』を？」



町会役員会に合わせて集まって

いただきました 2月17日 in 西糺谷地区

西糺谷地区では、西糺谷二丁目町会の役員会へ出前し、ご近所の方々にもおいでいただき、69名の皆さんが学習されました。

参加者からの主なご意見

今日は参加して大変参考になりました。このような学習会は大田区の全住民に実施すべきであると思っております。

学習会をふりかえって

西糺谷地区では、北糺谷地区で想定したシミュレーションを使用して学習会を行いました。参加人数も多く防災に対する意識の高さを感じました。こんどは、西糺谷を中心としたシミュレーションを見たいと思います。(運営委員 中島正美)

